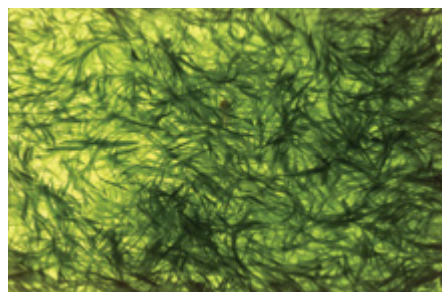
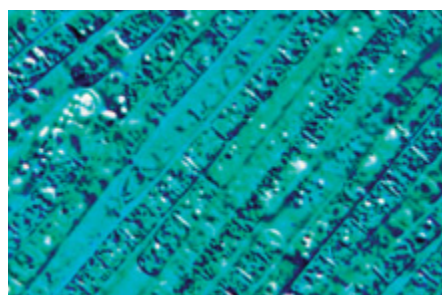


ブルーグリーンアルジーは、藍藻類です。

- 学名をAphanizomenon Flos Aquae(アフアニゾメノン・フロス・アクア)といい、ギリシャ語で『目に見えない水の中の花』という意味を持ちます。学名の頭文字を使って「AFA」とも呼ばれています。
- ブルーグリーン・アルジーは、35億年前に地球上に最初に誕生した生物(藍藻)で、動植物の起源と言われています。体内に必要な栄養素をもれなく含有し、そのバランスは人体に必要とされる理想値に近いものです。
- 藍藻類は「植物、動物およびバクテリアと共通する特徴を持っている」という点で、ほかの種類の藻とは異なります。植物として光合成を行います。ほかの植物より光合成能力がはるかに高く、地球上でもっとも葉緑素に富む生物です。藍藻の色素が光エネルギーを化学エネルギーに転換し、このエネルギーは葉緑素に伝搬されます。
- 藍藻類の細胞は、構造が動物細胞に近く、両細胞とも柔軟で消化しやすい細胞壁(グリコゲン)を持っています(ほかの多くの植物は、消化できないセルロース細胞壁)。栄養素を効率よく消化・吸収できます。



藍藻類、ブルーグリーンアルジー



ブルーグリーンアルジー拡大

ブルーグリーンアルジーの恵まれた生育環境

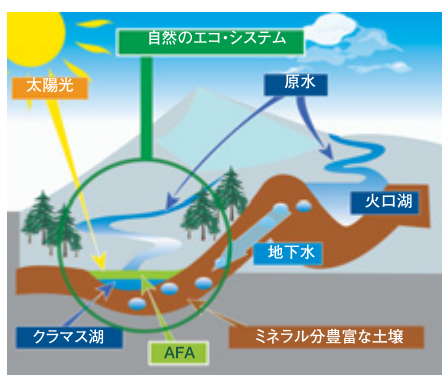
- ブルーグリーン・アルジーが生育している場所は、北半球で1ヶ所「アッパー・クラマス湖」だけです。「アッパー・クラマス湖」は、アメリカ合衆国のオレゴン州南部にある、カスケード山脈の東、海拔約1,000mにある大きくて浅い淡水湖で、世界最古の湖のひとつといわれます。この地は、世界七大聖山のひとつ、北米屈指のパワースポット「マウント・シヤスタ」の麓でもあり、湖の周辺は自然保護区に指定されています。この清冽な環境で、ブルーグリーン・アルジーは自生しています。
- クラマス湖は、カスケード山脈の火山地帯の中央部に位置しています。隣接するクレータ湖から、ミネラル分に富む水が地下水となってクラマス湖下部に達して湖底から湧出し、さらに周辺の溪流から清冽な水も流入しています。
- クラマス湖の水は太平洋に流れ出るために水は淀むことなく、湖水には常に酸素が供給されています。そして、年間約300日が晴天といわれる天候の中、湖面には強力な太陽エネルギーが降り注がれます。湖底には約10メートルの厚さの有機堆積物層が形成され、滋養豊富な生育環境を構築しています。このような完全な自然エコシステムの中で、世界で最も栄養素に富むブルーグリーン・アルジーと云うスーパー・グリーン・フードが自生しています。



生育地はオレゴン州とカリフォルニア州の境近くに位置する



北にマウント・マザマ、南に聖山マウント・シヤスタを望む、アッパー・クラマス湖



ブルーグリーンアルジーの栄養素構成

●50種のミネラル

必須ミネラルを全て含有しており、さらに50種以上のミネラルが理想的なバランスで含まれています。高い体内吸収率と同化率が期待できます。このようなバランスを人工的に作り出すことは、ほぼ不可能です。特に多く含まれるコバルトと鉄分は、血液の質を高め、感染や病気に対する抵抗力を増すとされます。

■主要ミネラル■ (数字は「アルジー100」4カプセルあたりの含有量)				
コバルト……………1.18μg	ヨウ素……………16.84μg	セレンウム……………0.45μg	チタン……………0.44μg	カルシウム……………7.45mg
銅……………0.01mg	鉄……………3.85mg	シリコン……………0.21mg	バナジウム……………1.66μg	フッ化物……………0.80mg
マグネシウム……………0.03mg	リン……………0.01mg	ナトリウム……………1.22mg	亜鉛……………0.003mg	ゲルマニウム……………0.40μg
マンガン……………22.72μg	カリウム……………13.98μg	金……………0.03μg	銀……………0.02μg	リチウム……………0.68μg
セリウム……………1.11μg	セシウム……………0.08μg	ネオジム……………0.29μg	ガリウム……………0.75μg	その他

●13種のビタミン

ビタミンB群が非常に豊富です。さらに、ほとんどの藍藻類には含まれていないコリンが豊富です。コリンは脳神経系や肝臓などの細胞膜、神経伝達物質アセチルコリンを構成する重要な物質です。

■含有ビタミン■ (数字は「アルジー100」4カプセルあたりの含有量)				
β-カロテン……………3742.56μg	ビタミンB6……………0.02mg	ビタミンB2……………0.03mg	ビタミンB1……………0.20mg	ビタミンB12……………254.84μg
ビタミンC……………1.06mg	ビタミンE……………2.53mg	ビオチン……………0.28μg	コリン……………1.50mg	葉酸……………41.40μg
イノシトール……………0.32μg	ナイアシン……………3.77mg	パントテン酸……………1.47mg		

●4種の脂肪酸

ブルーグリーンアルジーは寒冷地に生息するため、脂肪酸が多いという特徴があります。オメガ3とオメガ6は、コレステロールを減らしてHDLを増やします。オメガ3と6のバランスが人体が必要とするバランスと近いというのも大きな特徴です。

■含有脂肪酸■ (数字は「アルジー100」4カプセルあたりの含有量)			
オメガ3不飽和脂肪酸……………6.72mg	オメガ6不飽和脂肪酸……………1.01mg	モノ不飽和脂肪酸……………8.46mg	飽和脂肪酸……………3.04mg

●20種のアミノ酸

ブルーグリーンアルジー乾燥重量の65~70%はたんぱく質です。必須アミノ酸を全て満たし、人体が必要とする組成に最も近いアミノ酸組成比を持ちます。また、大部分がグリコ蛋白で、非常に吸収効率が高いと考えられます。さらにアミノ酸ペプチドに富んでおり、脳と神経システムの栄養補給源となります。

■含有アミノ酸■ (数字は「アルジー100」4カプセルあたりの含有量)				
必須アミノ酸 イソロイシン……………30.36mg	ロイシン……………49.68mg	リジン……………30.82mg	メチオニン……………11.87mg	トリプトファン……………13.8mg
スレオニン……………34.04mg	フェニルアラニン……………22.82mg	バリン……………29.72mg	ヒスチジン……………12.60mg	準必須アミノ酸 アルギニン……………37.90mg
その他 アラニン……………48.02mg	アスパラギン……………82.80mg	アスパラギン酸……………65.23mg	シスチン……………5.52mg	グルタミン酸……………65.04mg
プロリン……………19.96mg	セリン……………50.60mg	チロシン……………16.28mg	グルタミン……………128.80mg	グリシン……………24.75mg

●2種の色素

抗酸化で知られる色素を含有しています。

■含有色素■ (数字は「アルジー100」4カプセルあたりの含有量)	
アスタキサンチン……………216.20μg	クロロフィル a……………9.29mg